

民間病院等・有床診療所の「2025年への対応方針」一覧（前橋保健医療圏）①

（2024年3月時点）

1. 基本情報	2. 病床について																2025年に向けた病床活用の見通し		
	現在 (A)						将来 (2025年) (B)						差 (B-A)						
	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	廃止	介護保険施設等への移行	合計	高度急性期	急性期		回復期	慢性期
公益財団法人 老年病研究所附属病院	253		139	114			253		139	114									今後病院施設整備を進める中で、脳神経内科、循環器内科、脳神経外科、整形外科、眼科等を中心とする急性期医療を提供するとともに急性期から在宅までの医療サイクルに不可欠な回復期リハビリテーション機能と地域包括ケア機能を強化し、地域医療の充実を図る。また、今回のコロナ感染症の現状から、ケアミックス病院としも必要な対策を講ずる。
医療法人社団 善衆会 善衆会病院	198		156	42			198		156	42									①今後も整形外科の手術治療と術後のリハビリテーション機能の充実と②泌尿器科、内科、外科と透析を中心とした医療機能の充実を図る。
前橋協立病院	189		105	51	33		189		105	51	33								▲ 33 急性期105床のうちの32床を地域包括ケア病床として、更にサブアキュート、ポストアキュート及び在宅支援機能を地域で生かしていく。そのためにも急性期病院や市内開業医、介護などの連携を強化し地域包括ケアシステムの構築に貢献する。
前橋城南病院	161		60		101		161		60		101								救急から回復期、及び慢性期・緩和ケアまで幅広い患者を受け入れる体制を作っていく。
医療法人一羊会 上武呼吸器科内科病院	120		60		60		120		60		60								今後も急性期疾患患者に対応した一般病棟と、慢性疾患で長期入院が必要な患者に対応した医療療養病棟を持ち、地域の多様なニーズに対応できる体制を維持する。
医療法人相生会 わかば病院	102			60	42		102			60	42								透析及び腎不全患者に対する治療の充実を図る。また、腎臓病・リウマチ疾患・脳卒中・肺炎や整形外科のサブアキュートやポストアキュート状態の患者を受け入れ、回復期～慢性期の治療を継続する。そのためにリハビリテーション機能の充実と在宅復帰に向けた取り組みを強化していく。
医療法人 積心会 富沢病院	80		48	32			80		48	32									現在の状態を維持したいと思うが、スタッフの充実の度合によっては、変更を余儀なくされることも考慮している。
医療法人五輪会 東前橋整形外科病院	60		40	20			60		40	20									・今後も整形外科の手術療法を中心とした専門性の高い、高度な医療を患者様へ提供していくとともに、急性期医療を経過後の患者様に対するリハビリテーション機能の充実を図っていく方針です。
山王リハビリテーション病院	50			50			50			50									病床数は現行を維持し、今後も急性期病院の他、高齢者施設、在宅からの入院患者様の受入れを継続し、リハビリテーションの充実を図る。
群馬ペインクリニック病院	50			50			50			50									3階フロアを回復期リハビリテーション病棟（20床程度）に変更
医療法人前橋北病院	40			40			40			40									今後も急性期病棟として高度の医療サービスを提供していくとともに救急医療を終えた患者様に対して地域包括ケア病床での医療サービスの提供を行います。また、新たに増築したリハビリ室にて患者様の充実したリハビリの提供も行ってまいります。
横田マタニティホスピタル	35		35				35		35										少子化・未婚化・晩婚化などによる出生数の減少や後継者問題により近隣の分娩できる施設が減少していく中、分娩を担う地域の中心的施設として広い地域からお産の受け入れを行っていく。また、注目され始めた産後ケア事業での受け入れも積極的に行う。さらに、増加傾向にある外国人患者にも利用しやすい施設づくりを目指す。
医療法人中沢会上毛病院	20				20		20				20								慢性期病床ではあるが、主に高齢者の身体疾患に対応している。精神疾患の人、認知症の人も含められている。疾患別には感染症、消化器内科疾患、心疾患、整形疾患の各急性期、脳卒中の亜急性期、糖尿病、がんなどに対応できる。リハビリテーション施設があり、回復期リハビリ機能も有する慢性期病棟と自負している。精神科患者の身体疾患全般にも対応する。また、慢性期疾患の入院加療も対応している。関連の老人保健施設、介護施設と連携し、精神保健福祉士、ケアマネージャー、社会福祉士等と連携して退院支援を活発に行い、前橋市内だけでなく、他の市町村の病院・施設と連携を図って、在宅・施設復帰を目指している。
医療法人 さるきクリニック	6		6				6		6										現在の病床機能を継続。
医) 山本整形外科医院	6				6		6		6									6	建物の移動を行ってから入院に対応可能な体制が整えられていない。病床整備し、術後患者や外来診療での体動できない患者への入院対応が可能な体制を整える
小沢医院	14		14				14		14										現在と同等の分娩体制で移行予定
医療法人 神岡産婦人科医院 ヒルズレディースクリニック	18		18				18		18										現状と不変
医療法人相生会 西片貝クリニック	19				19		19			19									・今後も透析療法（血液透析、腹膜透析）を中心とした医療を提供していくとともに、糖尿病や高血圧、虚血性心疾患、脳虚血性疾患などの腎不全に関連した合併症の慢性期加療ニーズは増えると考えられ、慢性期病棟の維持を計画しています。
上毛大橋クリニック	19				19		19			19									大きな病院とは異なった地域密着型の入院スタイルを充実させ、院内で専門医同士が密に連携を回り、クリニックでありながら、より総合的な入院治療に向け積極的に努めていく。
しらかわ診療所	19		19				19		19										急性期医療に特化した病床稼働から、時代や患者のニーズに応えた幅広い疾患を総合的に診療できる病床稼働へと移行していく。
星医院	19		5	5	9		19		5	5	9								今後も現在と変わらず急性期や慢性期・回復期等患者様お一人お一人に合わせた入院治療を行っていきたく思います。また、血液疾患を中心とした化学療法や、がん治療後の支持療法のための短期入院も積極的に行っていきたく考えております。
医療法人健英会 うしいけ内科クリニック	19			19			19			19									今後も地域医療を支える在宅療養支援診療所として協力病院と連携し、在宅復帰までの一時的入院であるレスパイト対応の充実も含めて、ベット機能を維持していく。
医療法人 春光会 宮久保眼科	6		6				6		6										引き続き、急性期医療を中心に、医療を提供していく。群馬県の北部・東部から手術紹介患者が多い為、通院困難な患者様の手術後の入院治療を提供する。患者様の希望に添えるように対応する。
前橋温泉クリニック	8			8			8			8									現状と同様の予定です。
医療法人恵泉会 あさくら スポーツリハビリテーション クリニック	19		19				19		10	9								▲ 9 9	今後も整形外科疾患について、①人工関節手術や鏡視下韧带再建術などの手術治療を継続し、術後治療の急性期病床として地域医療に貢献していく。②回復期リハビリテーション機能をより充実させ、高度急性期病院からの転院を積極的に受け入れるように計画している。
医療法人社団中嶋会 中嶋医院	19		19				19		19										主に市内の救急病院からの急性期及び慢性期の受け入れ、他の連携診療所を含めた診療所からの救急患者及び救急搬送患者の受入れ等や在宅復帰まで急性期から維持及び慢性期の一貫した治療を行う病床を計画している。
マザーズクリニック T A M U R A	15		15				15		15										今後も高度な周産期医療を提供していくとともに、妊娠・出産・育児期と長きにわたって母子への安定した知識提供・環境づくりに力を注いでいきたい。
医療法人社団三矢会 前橋広瀬川クリニック	19				19		19				19								患者さんが、急性期病院から自宅や施設へスムーズに移動できるように、その間を取り持つ中間施設としての役割を引き続き、果たしていく予定です。

※今後変更の予定があるセルは青色に着色。

民間病院等・有床診療所の「2025年への対応方針」一覧（前橋保健医療圏）②

(2024年3月時点)

1. 基本情報	3. 医療機能について																											
医療機関名	診療科目	診療科一覧	現在													将来（2025年）												
			がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	在宅医療	救急	災害	へき地	周産期	小児	その他	「その他」具体的内容	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	在宅医療	救急	災害	へき地	周産期	小児	その他	「その他」具体的内容
公益財団法人 老年病研究所附属病院	17	内科、脳神経内科、脳神経外科、整形外科、心臓血管外科、麻酔科、リハビリテーション科、リウマチ科、眼科、歯科、歯科口腔外科、皮膚科、消化器内科、循環器内科、泌尿器科、病理診断科、放射線科		○	○	○	○	○	○					○	リハビリテーション		○	○	○	○	○	○					○	リハビリテーション、地域包括ケア、感染症（コロナ等）
医療法人社団 善衆会 善衆会病院	6	形外科・泌尿器科・内科・外科・麻酔科・リハビリテーション	○	○		○		○	○					○	透析	○	○		○	○	○						○	透析
前橋協立病院	8	内科、外科、小児科、産婦人科、整形外科、皮膚科、眼科、リハビリテーション科		○		○		○	○					○	リハビリテーション		○		○	○	○				○	○	○	リハビリテーション
前橋城南病院	6	内科、循環器・腎臓内科、精神科、外科、肛門外科、心療内科		○	○	○	○	○	○					○	ガン末期、重度の脳梗塞後遺症、 covid-19患者のケア		○	○	○	○	○	○					○	上記と同様、他にリハビリを充実し在宅復帰を促進する。
医療法人一羊会 上武呼吸器科内科病院	7	内科、呼吸器内科、アレルギー科、消化器内科、循環器内科、神経内科、リハビリテーション科				○	○	○	○					○	リハビリテーション、人間ドック等健康診断	○	○		○	○	○	○					○	リハビリテーション、人間ドック等健康診断
医療法人相生会 わかば病院	8	内科、呼吸器内科、循環器内科、外科、リウマチ科、整形外科、皮膚科、リハビリテーション科		○	○	○		○						○	透析、回復期リハビリテーション、地域包括ケア病床、医療療養病棟、訪問診療		○	○	○		○						○	透析、回復期リハビリテーション、地域包括ケア病床、医療療養病棟、訪問診療
医療法人 積心会 富沢病院	5	整形外科、外科、内科、リハビリテーション科、麻酔科		○													○				○	○						
医療法人五社 東前橋整形外科病院	3	整形外科・リハビリテーション科・麻酔科																			○							
山王リハビリテーション病院	5	内科・呼吸器内科・消化器内科・リハビリテーション科・皮膚科		○	○	○								○	廃用症候群のリハビリテーション		○	○	○								○	リハビリテーション
群馬ペインクリニック病院	4	麻酔科、整形外科、リハビリテーション科、脳神経外科												○	ペインクリニック												○	ペインクリニック、リハビリテーション
医療法人前橋北病院	7	内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー科、神経内科 内分泌内科				○		○							リハビリテーション機能				○		○							
横田マタニティホスピタル	5	産婦人科、生殖医療婦人科、小児科、麻酔科、精神科							○				○	○											○	○		
医療法人中沢会上毛病院	13	精神科、心療内科、児童精神科、神経内科、外科、内科、消化器内科、循環器内科、整形外科、リハビリテーション科、婦人科、形成外科、歯科	○	○	○	○	○	○	○	○				○	認知症疾患医療センター、老人保健施設	○	○	○	○	○	○	○					○	周産期つつ、回復期機能を有する精神科病院
医療法人 さるきクリニック	2	泌尿器科・内科	○			○		○	○					○	人工透析	○			○	○							○	人工透析
医) 山本整形外科医院	2	外科、整形外科												○													○	
小沢医院	2	産婦人科、内科小児科												○											○	○		
医療法人 神岡産婦人科医院 ヒルズレディースクリニック	1	産婦人科												○											○	○		
医療法人相生会 西片貝クリニック	4	内科、循環器内科、腎臓内科、リウマチ科				○		○						○	透析療法（血液透析、腹膜透析）				○		○					○	透析療法（血液透析、腹膜透析）	
上毛大橋クリニック	8	内科、リウマチ科、循環器内科、腎臓内科、糖尿病内科、消化器内科、皮膚科、リハビリテーション科				○		○						○	透析療法、リハビリテーション				○		○						○	透析療法、リハビリテーション
しらかわ診療所	3	消化器内科・内科・人工透析	○			○		○						○	前橋市特定検診・人工透析	○			○	○							○	前橋市特定検診・人工透析・（特定の疾患における）在宅および往診
星医院	8	内科・血液内科・外科・消化器外科・肛門科・糖尿病内科・肝臓内科・泌尿器科	○			○		○						○	人間ドック・健康診断	○			○		○						○	人間ドック・健康診断
医療法人健英会 うしいけ内科クリニック	6	内科、神経内科、消化器内科、内視鏡内科、循環器科、リハビリテーション科				○		○											○		○							
医療法人 春光会 宮久保眼科	1	眼科																										
前橋温泉クリニック	3	整形外科 内科 美容皮膚科												○	検査、療養等、自費の入院のみ対応												○	同上
医療法人恵泉会 あさくら スポーツリハビリテーションクリニック	2	整形外科・リハビリテーション科												○	リハビリテーション、整形外科手術												○	リハビリテーション、整形外科手術
医療法人社団中嶋会 中嶋医院	6	外科、循環器科、腎臓科、皮膚科、整形外科、泌尿器科	○	○	○			○	○					○	在宅療養支援診療所、救急告示医療機関	○	○	○		○	○						○	在宅療養診療所を充実し、地域包括支援システムとの連携
マザーズクリニックTAMURA	2	産科・婦人科												○											○			
医療法人社団三矢会 前橋広瀬川クリニック	5	内科・腎臓内科・リウマチ科・糖尿病内科・循環器内科			○	○		○						○	透析療法、健康診断				○	○		○					○	透析療法、健康診断、保健指導

※今後変更の予定があるセルは青色に着色。

民間病院等・有床診療所の「2025年への対応方針」一覧（渋川保健医療圏）①

（2024年3月時点）

1. 基本情報	2. 病床について																		
	現在（A）						将来（2025年）（B）						差（B-A）					2025年に向けた病床活用の見通し	
	医療機関名	合計					合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等	廃止	介護保険施設等への移行	合計				
高度急性期		急性期	回復期	慢性期	慢性期	高度急性期									急性期	回復期	慢性期		
医療法人 菊栄会 渋川中央病院	153		60	43	50		153		60	43	50								今後も救急医療・急性期医療を提供していくと共に、ポスト・アキュート、サブ・アキュート機能の充実を図る。 リハビリテーション提供可能施設と透析施設を併せ持った医療機関として、回復期機能の充実を図るため、地域包括ケア入院医療管理料算定病床を急性期病床から一部転換を検討している。
北毛保健生活協同組合 北毛病院	150		100		50		150		100		50								急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて医療を提供する機能を維持高度急性期後の患者受けれも積極的に行う。
北関東循環器病院	120		76		44		120		76		44								・循環器疾患を中心とした高度医療を提供し、北毛・前橋地区を中心に救急医療に貢献していく。 ・早期退院をサポートするリハビリテーションの強化を図る。 ・地域医療を見据え高齢者医療の充実を図る。
医療法人群栄会田中病院	98			43	55		98			43	55								現状維持
医療法人恒和会 関口病院	85		35	50			85		35	50									急性期医療を引き続き提供するとともに、急性期医療を終えた患者さんに対して、リハビリや退院支援などの提供、在宅医の依頼を受け在宅療養中の患者さんの受入などを強化するため、令和4年6月新病院移転時に回復期病床の増床を実施。
母心堂平形眼科	5					5	5		5									5	現在、病棟建設及び設備更新の計画中であり、当院隣接の県道拡幅工事予定に合わせ、県と協議の上、実施したい。 眼科手術や入院管理が必要とされる眼疾患に広く対応できる体制を構築する予定である。
有馬クリニック	8		8				8		8										現在と別段変わりはないです。現状維持です。
ウェルネスクリニックあじさい	19		19				19		19										現状、内部的な観点から産科を再開出来ていないですが、産科の早期再開を目指して、医師の確保等活動中です。

※今後変更の予定があるセルは青色に着色。

民間病院等・有床診療所の「2025年への対応方針」一覧（渋川保健医療圏）②

(2024年3月時点)

1. 基本情報		3. 医療機能について																									
医療機関名	診療科目	診療科一覧	現在												将来（2025年）												
			がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	在宅医療	救急	災害	へき地	周産期	小児	その他	「その他」具体的内容	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	在宅医療	救急	災害	へき地	周産期	小児	その他
医療法人 菊栄会 渋川中央病院	14	内科、外科、消化器外科、消化器内科、腎臓内科、リウマチ科、人工透析内科、血液内科、循環器内科、糖尿病内科、呼吸器内科、泌尿器科、リハビリテーション科、婦人科		○		○	○	○					○	透析医療 リハビリテーション		○		○	○	○						○	透析医療 リハビリテーション
北毛保健生活協同組合 北毛病院	9	内科、外科、大腸・肛門外科、消化器外科、精神科、眼科、皮膚科、小児科、救急科		○		○		○					○	人間ドック他健診事業		○		○		○					○	○	
北関東循環器病院	12	内科、外科、循環器内科、心血管外科、眼科、整形外科、血管透析内科、リハビリテーション科、婦人科、放射線科、皮膚科、泌尿器科			○	○		○					○	リハビリテーション、人間ドック等健康診断			○	○		○				○		○	リハビリテーション、人間ドック等健康診断
医療法人群栄会田中病院	5	精神科、神経科、内科、心療内科、歯科				○	○	○										○	○	○							
医療法人恒和会 関口病院	12	整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科、内科、消化器内科（内視鏡）、内分泌・糖尿病内科、漢方内科、麻酔科、形成外科、泌尿器科、脳神経外科、外科				○	○	○	○				○	リハビリテーション				○	○	○	○				○	○	リハビリテーション
母心堂平形眼科	1	眼科											○	眼疾患全般の診療、小児眼科、ロービジョン対応										○		○	眼科全般、小児眼科、ロービジョン対応、眼検診ドック
有馬クリニック		泌尿器科 血液透析科	○		○	○		○	○					炭酸ガスレーザーにての皮膚腫瘍切除が可能です。	○		○	○		○	○						
ウェルネスクリニックあじさい	1	産婦人科											○											○	○		

※今後変更の予定があるセルは青色に着色。

民間病院等・有床診療所の「2025年への対応方針」一覧（伊勢崎保健医療圏）①

（2024年3月時点）

1. 基本情報	2. 病床について														2025年に向けた病床活用の見通し				
	現在 (A)						将来 (2025年) (B)						差 (B-A)						
	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	廃止	介護保険施設等への移行	合計		高度急性期	急性期	回復期	慢性期
鶴谷病院	320		90	92	138		320		92	134	94					2	42	▲ 44	地域包括ケアシステムの一角を担う為に、回復期機能を増床を計画し、近院からの患者様の受入を図る。 また、救急医療についても今まで通り積極的に受け入れ、急性期機能病床で状態の早期安定化を図り、回復期機能病床で在宅復帰までサポートが出来る体制を作る。
伊勢崎福島病院	232		43	94	95		232		43	94	95								今後も急性期から慢性期にかけての医療を地域の皆様に提供していくために、地域包括ケア病棟や回復期リハビリテーション病棟も検討していく。
公益財団法人脳血管研究所 美原記念病院	189	9	36	99	45		189	12	33	99	45				3	▲ 3		2035年まで増え続ける脳卒中患者に高度な医療を提供するため、SCU病棟を増床し、t-PA静注療法や脳血管内治療を実施し脳卒中初期治療の充実を図る。 また、現在回復期病床99床を回復期リハビリテーション病棟83床、地域包括ケア病床16床で運用しているが、在宅療養支援病院として脳卒中後遺症患者などの在宅療養支援という地域のニーズに応えるため、地域包括ケア病床を20床に増床する計画である。	
石井病院	188		145	43			188		145	43									今後も急性期医療を主体に信頼される医療を提供していくとともに、救急医療を終えた患者様に対するリハビリテーション機能の充実を図る。
医療法人 樹心会 角田病院	125		30	48	47		125		30	48	47								地域のニーズに合わせた病床編成に取り組んで来ており、現時点での変更の予定はありません。
医療法人 恵泉会 せせらぎ病院	49		49				49		49										・シャント閉塞、シャント瘤等による緊急手術への積極的な対応していく。 ・慢性腎臓病による急性増悪に対し緊急の受け入れ体制を整えと共に、終末期までの医療を提供していく。
一般財団法人 資生会研究所 大島病院	40				40		40				40								①急性期治療後の回復療養で紹介してくる高齢者の入院治療 ②高齢者の施設からの一時的な入院治療の依頼（発熱 脱水 嘔吐など） ③身体疾患と精神疾患の合併症の治療のための入院 それらの入院治療の依頼は多くあり、今後も増えていくと思われ、地域の中での役割だと考え、果たしていきたい。
セントラルクリニック伊勢崎	8		1			7						8		▲ 8		▲ 1			
医療法人あかつき あかつきウィメンズクリニック	19		19				19		19										伊勢崎保健医療圏では分娩取り扱い施設が減少しており、地域産婦人科医師高齢にもない、今後10年内にさらに減少することが予想される危機的状況のなか、県内に加え県外からの受診・分娩を希望する妊婦も多く、全ての妊婦に対応していくのは難しい状況である。地域周産期医療を支えるため、増床を計画している。
渡辺内科クリニック	19		19				19		19										今のところ、特に考えておりません。
医療法人一灯会 新生産婦人科医院	17		17				17		17										産科を中心に、分娩（正常分娩、急速つい娩、帝王切開、無痛分娩）、産後ケア（デイ、ケア型）、妊婦健診施行。 婦人科は、癌検診、婦人科疾患の診断、治療、内分泌疾患、更年期障害、軽度の不妊症に対応、小児科として、分娩後1ヵ月までの診療を行う。 今後、分娩数の減少に伴い、地域医療を含め、どのように関わっていくかを考えていきたい。
医療法人望真会 古作クリニック	13		13				13		13										今後も地域密着型の診療所として医療を提供していきたいと思えます。
医療法人 眞正会 南部眼科	5		5				5		5										自分の体調、医療をとりまく状況によっては、この方針も変化する可能性がある。
フクイ産婦人科クリニック	19		19				19		19										出生数の減少と患者サービス向上のため、病床の一部を減少しLDRにすることを検討中。
一般社団法人伊勢崎佐波医師会附属 成人病検診センター診療所	11			11			11			11									今後も、同様に健康診断業務を中心とした病床維持を計画しております。
高柳整形外科歯科クリニック	19		19				19		19										当院からの早期退院患者の在宅、介護施設への受け渡し機能と専門医療を担って、診療所の役割を補完する機能の充実を図る。
医療法人 厚幸会 アベ眼科医院	4		4				4		4										現在のように、白内障手術を受ける患者さんに高度な医療を提供していくとともに、周術期の安全、確実な医療を提供するために病床を維持していく。

※今後変更の予定があるセルは青色に着色。

民間病院等・有床診療所の「2025年への対応方針」一覧（伊勢崎保健医療圏）②

(2024年3月時点)

1. 基本情報		3. 医療機能について																											
医療機関名	診療科目	診療科一覧	現在													将来（2025年）													
			がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	在宅医療	救急	災害	へき地	周産期	小児	その他	「その他」具体的内容	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	在宅医療	救急	災害	へき地	周産期	小児	その他	「その他」具体的内容	
鶴谷病院	21	内科、循環器内科、呼吸器内科、神経内科、消化器内科、血液内科、外科、消化器外科、肛門外科、乳腺外科、内視鏡外科、整形外科、リハビリテーション科、脳神経外科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科、救急科、血管外科、皮膚科、糖尿病内科	○	○	○	○	○	○	○					○	リハビリテーション 人間ドック等健康診断	○	○	○	○	○	○							○	リハビリテーション 人間ドック等健康診断
伊勢崎福島病院	11	内科、循環器内科、神経内科、外科、消化器外科、整形外科、泌尿器科、リウマチ科、リハビリテーション科、ペインクリニック放射線科、麻酔科、歯科	○	○			○		○					○	リハビリテーション	○	○			○		○						○	リハビリテーション
公益財団法人脳血管研究所 美原記念病院	9	脳神経内科、脳神経外科、整形外科、リハビリテーション科、内科、外科、放射線科、循環器内科、精神神経科		○		○	○	○	○						リハビリテーション、脳ドック、認知症疾患医療センター		○		○	○	○	○							リハビリテーション、脳ドック、認知症疾患医療センター
石井病院	15	内科、腎臓内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、リウマチ科、外科、肛門科、形成外科、整形外科、皮膚科、アレルギー科、麻酔科（ペインクリニック）、眼科、リハビリテーション科	○	○		○								○	リハビリテーション、人間ドック等健康診断	○	○		○			○						○	リハビリテーション、人間ドック等健康診断
医療法人 樹心会 角田病院	11	内科、外科、大腸・肛門外科、循環器内科、消化器内科(内視鏡)、糖尿病内科、神経内科、人工透析内科、整形外科、リハビリテーション科、皮膚科	○	○		○		○	○					○	リハビリテーション	○	○		○		○	○						○	リハビリテーション
医療法人 恵泉会 せせらぎ病院	8	外科、内科、循環器科、腎臓内科、泌尿器科、胃腸科、呼吸器科、リウマチ科				○	○							○					○	○	○							○	人工腎臓
一般財団法人 資生会研究所 大島病院	5	内科、呼吸器科、胃腸科、精神科、心療内科				○	○		○					○	デイケア、訪問看護				○	○		○						○	デイケア、訪問看護
セントラルクリニック伊勢崎	4	泌尿器科、皮膚科、内科、外科												○	一泊入院によるTUR-P手術を行っている													○	TUR-Pは適応例において行う予定
医療法人あかつき あかつきウィメンズクリニック	1	産婦人科											○	○	産婦人科診療、妊婦検診、分娩、産科手術、婦人科診療、婦人科健診、婦人科手術										○	○	○	○	産婦人科診療、妊婦検診、分娩、産科手術、婦人科診療、婦人科健診、婦人科手術、無痛分娩
渡辺内科クリニック	内	腎臓、人工透析、糖尿病、リウマチ、呼吸器、循環器、消化器、アレルギー、放射線				○								○	現在、当院では腎不全患者の対応を中心的に行っております。				○									○	当院では今後も腎不全患者の対応を中心的に行っていく予定です。
医療法人一灯会 新生産婦人科医院	3	産婦人科、小児科、麻酔科	○										○	○		○									○	○			
医療法人 望真会 古作クリニック	3	泌尿器科、内科、外科	○			○								○	前立腺癌の検査、血液透析	○			○									○	前立腺癌の検査、血液透析
医療法人 眞正会 南部眼科	1	眼科				○								○	眼科専門のみ。				○									○	上記に同じ。
フクイ産婦人科クリニック	1	産婦人科											○													○			
一般社団法人伊勢崎佐波医師会附属 成人病検診センター 診療所	2	内科 婦人科												○	健康診断（日帰りドック、一泊ドック、事業所健診、住民健診）													○	健康診断（日帰りドック、一泊ドック、事業所健診、住民健診）
高柳整形外科歯科クリニック	6	整形外科、外科、内科、皮膚科、リウマチ科、リハビリテーション科																											
医療法人 厚幸会 アベ眼科医院	1	眼科				○								○	白内障手術の実施				○									○	白内障手術の実施

※今後変更の予定があるセルは青色に着色。

民間病院等・有床診療所の「2025年への対応方針」一覧（高崎・安中保健医療圏）①

（2024年3月時点）

1. 基本情報		2. 病床について																			
医療機関名	現在（A）						将来（2025年）（B）						差（B-A）						2025年に向けた病床活用の見通し		
	合計						合計						廃止	介護保険施設等への移行	合計						
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	高度急性期	急性期	回復期			慢性期						
一般財団法人榛名荘 榛名荘病院	199		80	59	60	199		80	59	60									当院は高崎市の榛名・倉渕地域唯一の病院として、急性期、回復期、長期療養までの医療ニーズに切れ目なく対応できる診療体制の構築をしてきた。地域の人口減少問題を踏まえ、令和3年4月より病床を1棟、40床削減し199床とした。 最近では常勤医師の採用が進み、高齢者救急の受け入れ対応力が格段に向上してきている。 2025年に向けても、高齢化が一層進むこの地域の住民が「必要な医療」を「必要な時」に受けられる医療体制を整備していくことを目指し、関係機関と連携を図りながら、在宅医療にも力を入れていくことを計画している。		
特定医療法人博仁会第一病院	193		83	63	47	193		83	63	47									急性期病棟を主とし、特殊疾患病棟、地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟もあり、予防・治療・機能回復（リハビリ）まで一貫した医療を心がけ地域医療に貢献できる病院を目指します。		
医療法人真木会 真木病院	150		90	32	28	130		90	40	20	▲ 20						8	二次救急など地域に求められる急性期機能を提供していくとともに、急性期治療を終えた患者や在宅で暮らす方にもリハビリテーションを提供する体制を拡充させる。 地域の他の病院、クリニックとの連携体制を強化し、二次救急病院としての役割を果たし、地域医療の推進への貢献していく。			
医療法人社団田貴会 高瀬記念病院	170		80		90	170		80		90									高瀬クリニックと昭和病院の病床統合により、急性期病床80床に慢性期90床、計170床を有し、今後はリハビリにも力を入れ、早期離床の為の治療を行う。その後、在宅医療に向け、慢性期病棟でもリハビリを重点的に行う体制を構築する。		
医療法人松沢会 希望館病院	130		19	32	79	130		19	32	79									急性期から終末期までの患者様のさまざまな要望に応えられるように、透析やリハビリテーション機能の充実を図るとともに、多職種連携によるきめ細かい医療の提供を目指します。		
医療法人 社団美心会 黒沢病院	130	12	118			130	12	118											当院は、救急を断らない姿勢を開業当初から現在まで引き継いでおり、救急車受入件数は年々増加している。また、高崎安中地域及び多野藤岡地域のみならず、前橋、伊勢崎、埼玉県北地域における脳卒中患者の緊急受入対応の必要性から、24時間365日対応の脳卒中センターを平成26年7月に開設しました。その結果、平成26年は1,573件であった救急車は、翌年からは毎年2,000件以上の受入れとなりました。また、脳神経外科医を5名配置し、脳卒中患者の早期治療を行っております。 今後も救急医療については脳卒中センターを中心に高度な医療を提供し、また、さらなる救急医療体制を構築するため、外科、整形外科医の配置を行い一般病床の増床を計画しています。 泌尿器科では高崎安中地域で中心的施設になるべく、元群馬大学医学部附属病院の准教授である伊藤一人を院長とし、腹腔鏡技術認定医を含む泌尿器科医を7名配置し、より高度な手術（腹腔鏡下悪性腫瘍手術、手術支援ロボット（DaVinci））や最新医療にも対応できる体制を構築させ、早期発見、適切治療につなげていきます。 また毎年11月から3月の時期には、脳卒中の救急患者が増えるが、満床でお断わりをせざるを得ない事も多くなる。よって、この地域には当院の高度急性期及び急性期病床は必要不可欠と考える。新型コロナウイルス感染者入院や救急患者への断らない医療を継続的に行うためにも急性期病床を150床とし、超急性期病床と合算して総病床162床を確保して対応していきたいと考えている。		
医療法人二之沢会 二之沢病院	120				120	120				120									地域における主として高齢者や終末期の医療ニーズへ対応するため、現状の医療病床を維持していきたいと考えます。今後更に重要となる地域包括ケアの中では、他の急性期や回復期の病院、在宅や高齢者・障害者施設との連携をより円滑に図れるよう、相談援助部門の整備にも力を入れたいと考えます。		
高崎中央病院	119		14	46	59	119		14	46	59									ケアミックス機能を維持し、急性期病院からの医療度の高い患者の受け入れ（ポストアキュート）と、クリニックや介護施設からの急性増悪患者の受け入れ（サブアキュート）を行ってゆきます。状況に応じて一般病床から地域包括ケア病床への更なる転換も検討します。		
医療法人山崎会 サンピエール病院	105		57		48	105		57		48									・精神科関連の身体合併症対応病院としての機能 ・認知症疾患患者センターを中心にBPSD対応のできる機能		
医療法人社団日高会 日高リハビリテーション病院	104			104		104			104										今後も回復期として、回復期リハビリテーション病棟と一般病棟（地域一般3）の構成を基本とするが、地域の医療体制の変化により、再度、地域包括ケア病床の取得を検討する必要がある。		
医療法人社団福光会 駒井病院	100			46	54	100			46	54									今後も、これまで培ってきた総合的な高齢者医療・人工透析を中心として、リハビリテーション機能の充実を図り、在宅復帰への支援を積極的に行う事で、地域の人々の支えとなり、地域包括ケアシステムの一翼を担う慢性期医療機関を目指していく。		
医療法人ゆかり たかまえ病院	99		49		50	99		49		50									①リハビリテーションの充実を図る ②療養病棟稼働率の向上 ③緩和ケア・ターミナルケア患者の受入促進		
医療法人関越中央病院	90		90			90		90											群馬県医師会を中心とした旧群馬郡地域完結型システムに向け、地域包括ケア病棟の設置を目標にして、地域医療に貢献したい。		
医療法人中央群馬脳神経外科病院	88	6	46	36		88	6	43	39		▲ 3						3	現在、一般病床は許可病床数46床のうち稼働は直近1年をみても30床を超えることが無く稼働率が70%を下回っている一方で回復期リハビリ病床は許可病床数36床で直近6か月平均稼働率85%前後の30床稼働となっている。回復期病床が3床増えること（36床→39床）で受け入れ枠が増えベッド調整がしやすくなり、リハビリが必要な患者の受け入れを増やすことができる。			
医療法人井上病院	85			85		85			85										今後も救急医療を中心に高度な医療を提供していくとともに、救急医療を終えた患者様に対するリハビリテーション機能の充実を図る。		
産科婦人科舘出張佐藤病院	84		84			77		77			▲ 7						▲ 7	女性の生涯にわたる専門病院として、周産期医療を中心とし、婦人科領域では腹腔鏡手術を積極的に取り組んでいく。周産期医療が集約化される中、今後も群馬県の中心として展開していく。 今後は分娩数の減少が進んでいくことから、病床数の見直しを検討し、授乳スペースや相談コーナー、産後ケアをフォローするための施設整備などを計画していく。			
医療法人刀陽会 綿貫病院	80				80	80				80									今後も高齢化社会に対応しつつ在宅に帰ることが難しい患者様のために地域医療、慢性期医療を中心に貢献していきたい。		
医療法人仁和会 野口病院	50		50			50		50											今後も外科・整形外科を中心とした急性期医療を展開していく。 特に消化管に対する内視鏡検査を行って検査・治療にあたる。また、肛門疾患に対しては、計画的な入院手術等による治療体制を継続していく。 整形外科領域では、骨折等の急性期疾患に対応し、その後は急性期を脱した患者に対するリハビリテーションにも引き続き力を入れていく。 令和2年から地域包括ケア病床を導入し、これを効果的に運用する。		
医療法人社団大原会 大原病院	45				45	45				45									急性期医療を経ても、在宅や施設生活困難者の療養。 リハビリテーション科を新設したので、回復期病床を計画している。 在宅中に療養入院を要する方への支援。 難治性疼痛の治療をリハビリも活用して、ペインクリニック科的入院治療をする。		
医療法人十葉会 上大類病院	25		25			25		25											急性期の治療を主軸として提供する他、医師体制の充実を図り、在宅療養支援病院への意向を目指す予定。また、短期間で長期的なケアマネジメントが困難な患者様を対象とした急性期病院の後方支援病院として、或いは、概ね数日から数週間以内と診断されたターミナル末期患者様の看取り（場合に応じて在宅での看取り）を提供するための体制及び人材育成を継続してゆく。		

※今後変更の予定があるセルは青色に着色。

民間病院等・有床診療所の「2025年への対応方針」一覧（高崎・安中保健医療圏）①

（2024年3月時点）

1. 基本情報	2. 病床について																		
	現在 (A)						将来 (2025年) (B)						差 (B-A)						2025年に向けた病床活用の見通し
	合計						合計						合計						
高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	廃止	介護保険施設等への移行		高度急性期	急性期	回復期	慢性期			
医療法人 済恵会 須藤病院	120		48	41	31		120		48	41	31								当院の使命として、安中地区における2次救急への対応と3次救急に対する患者の選別。また、急性期治療を終えた患者に対しての回復期リハビリテーション病棟・療養病棟については、これまでと同様に行っていききたい。
公益財団法人 群馬慈恵会 松井田病院	109						109												●旧松井田町地域において唯一の病院であることから、急性期から回復期を担う一般病棟（特に回復期に対応する地域包括ケア病床9床を含み計54床。）、回復期から慢性期を担う療養病棟、それぞれの病床数について維持する必要があるのではないかと予測しております。 ●現時点でも、一般病棟および療養病棟においてリハビリテーションに力を入れておりますが、覆たきりを防ぎ、ご自宅に戻られるため、回復期における集中的なリハビリテーションなど回復期機能の充実を図り、対応する病床を確保する必要があると考えています。 ※別途、医療法第7条第2項第3号に規定する結核病床（当院の許可病床：10床）を有しています。
医療法人 誠和会 正田病院	43						43												地域のかかりつけ病院として、これまでと同様におこなっていききたい。
医療法人 信愛会 本多病院	20						20												変更の予定なし
独立行政法人 国立重度知的障害者総合施設 のぞみの園診療所	13						13												未定
医療法人 吉井中央診療所	11						11												今後も、回復期、慢性期の患者様を中心に活用していくとともに、眼科手術を行う患者さんにも活用していく。また、機能訓練室へ変換となり、外来リハビリの強化を図っていく予定です。
一般財団法人 榛名荘 榛名荘病院附属高崎診療所 はるな脳外科	19						19												2025年に向けて現在の有床診療所(19床)の体制を継続する。 基幹病院と連携しながら、脳疾患の診断・治療を行い、入院は脳血管疾患を主な対象とする。
医療法人 社団 清水内科	19						19												短期血糖コントロール中心（代謝の改善 食事指導）
医療法人 秀緑会 高山眼科緑町医院	9						9												75才以上の高齢者が増加するのに伴い、白内障、緑内障、加齢黄斑変性等の疾患がさらに増加することが予想される。これらの疾患は、手術や侵襲の強い処置が必要になるため、短期ながらも入院が必要になる。入院施設を維持して、これらのニーズに対応していききたい。
医療法人 瑞穂会 みさと診療所	19						19												①介護保険施設付設の医療機関として入所者に医療が必要になった場合に、適宜・適切な医療を提供していく。 ②併せて、外来診療や検診・人間ドックの充実を図り、地域の医療福祉の向上を目指す。
医療法人 聖園会 いしもとレディースクリニック	14						14												特に変更予定なし
医療法人 愛生会 セントラルレディースクリニック	17						17												特に変更なし
医療法人 翠松会 松原医院	15						8												分娩の大病院への集約化、コロナ禍による外来患者、入院患者、分娩数の減少により、医療報酬の急激な落ち込みという状況に至り、従業員の削減をせざるを得なくなり、入院病床の維持が困難になってきたため、段階的に病床を削減しながら無床化する予定であったが、当院での分娩希望患者が戻りつつあるので、今後も分娩や婦人科系の入院患者に対応しつつ、外来医療にも力を注いでいく方針である。
医療法人 あいおい会 こすもレディースクリニック	1						1												規定で、母体保護法指定医療機関として病床の確保が必須とされている。また、産婦人科外来を開設していると、種々の急性患者の受診があり、応急的な救命救急処置が必要であったり、搬送までの安静加療の場が必要であったりすることが時々あるので、2-3床は確保しておきたい。しかしながら、当院のような常細クリニックでは、病床を確保し、当直のための医師、看護師等や、給食のための設備、人員を確保することは経営的に困難である。母体保護法の縛りによる病床確保が不要になるなら病床返上も検討に値すると思われる。
医療法人 社団 彩光会 北川眼科クリニック	5						5												今後も、周術期管理が中心となります。
医療法人 小野垣医院	3						3												現在は主に検査入院の際に使用、今後は廃止の可能性あり。
医療法人 社団 美心会 黒沢病院附属ヘルスパーククリニック	19						19												当クリニックの病床は、人間ドックの宿泊室として活用しています。 人口減少や少子高齢化、医療費の増大が急速に進んでいる中で、2025年に向けて予防医療の需要は飛躍的に増大すると見込まれています。日本人の死亡原因の第1位から第3位を占める「がん・心臓病・脳卒中」などは生活習慣病が深く関係しています。国の方針でも発症・重症化予防を通じた医療費抑制に力を移している。 その中で、当クリニックの健康管理センターでは年々人間ドック受診者数も増加しております。充実した最新の診断装置を揃え、専門医師と経験豊富な技師が撮影・診断を行い、検査の結果をもとに各専門スタッフが、保健、運動、栄養の面からトータル的にバックアップし、生活習慣病の予防やがんの早期発見・適切治療に継続して努めています。 また、現状は日帰りドックや日帰りの健診数が多くを占めていますが、予防医学等の推進及び中高年層の予防医学の考えが、早期発見、適切治療を求める傾向が強まってきたことにより、一泊及び二泊による泊りドックの希望も多くなってくるのが予想されます。泊りドックでは、日帰りとは比べ、より精密な検査と綿密な指導管理を行うことができ全身のチェックが可能となります。そのためにも、当クリニックの病床は必要となると考えます。
斎川産婦人科医院	10						10												今後も産科医療を中心として、分娩を中心に医療を行っていく予定である。 増床、減床は考えていない。
さわらび医療福祉センター	120						120												今後も重度の知的障害と肢体不自由が重複した児童及び18歳以上の利用者様（重症心身障害者等）に対して、専門的な知識と経験を活かした高度な医療と福祉サービスを提供していく。
社会福祉法人 二人之沢愛育会 群馬整肢療養園	116						116												利用者の実態（障害の状況、入所者の年齢等）に合わせた活用をしていく。

※今後変更の予定があるセルは青色に着色。

民間病院等・有床診療所の「2025年への対応方針」一覧（高崎・安中保健医療圏）②

（2024年3月時点）

1. 基本情報		3. 医療機能について																											
医療機関名	診療科目 診療科一覧	現在													将来（2025年）														
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	在宅医療	救急	災害	へき地	周産期	小児	その他	「その他」具体的内容	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	在宅医療	救急	災害	へき地	周産期	小児	その他	「その他」具体的内容		
一般財団法人榛名荘 榛名荘病院	17 内科／呼吸器科／胃腸科／循環器科／外科／整形外科／リハビリテーション科／放射線科／歯科／麻酔科／神経内科／精神科／皮膚科／泌尿器科／緩和ケア内科／糖尿病内科／内視鏡内科	○	○		○	○	○	○							○	脊椎脊髄疾患、リハビリテーション、健康診断	○	○		○	○							○	脊椎脊髄疾患、リハビリテーション、健康診断
特定医療法人博仁会第一病院	17 外科、循環器外科、血管外科、内科、循環器内科、人工透析内科、整形外科、リハビリテーション科、脳神経外科、胃腸科、肛門科、皮膚科、泌尿器科、放射線科、麻酔科、歯科、口腔外科	○	○	○	○		○	○						○	救急医療・リハビリテーション	○	○	○	○		○	○						○	認知症・整形外科疾患・リハビリテーション・在宅医療
医療法人真木会 真木病院	17 内科、循環器内科、消化器内科、内視鏡内科、人工透析内科、外科、消化器外科、乳腺外科、肛門外科、整形外科、腫瘍外科、内視鏡外科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線診断科、肝胆膵臓腸内科、内科（脳・神経）	○	○		○	○	○	○						○	リハビリテーション、人間ドック等健康診断	○	○		○	○	○	○						○	リハビリテーション、人間ドック等健康診断
医療法人社団田貴会 高瀬記念病院	7 循環器内科、心血管外科、放射線科、麻酔科、内科、消化器内科、リハビリテーション科					○	○														○								
医療法人松沢会 希望館病院	8 内科、外科、整形外科、小児科、リハビリテーション科、神経科、皮膚科、泌尿器科	○	○		○			○	○					○	血液透析	○	○				○	○						○	血液透析
医療法人 社団美心会 黒沢病院	22 泌尿器科・泌尿器科（人工透析）・脳神経外科・外科・消化器外科・乳腺外科・整形外科・内科・循環器内科・呼吸器内科・肝臓内科・内視鏡内科・アレルギー科・婦人科・皮膚科・美容皮膚科・リハビリテーション科・麻酔科・歯科・歯科口腔外科・放射線科・病理診断科	○	○		○	○	○	○						○	新型コロナウイルス感染症	○	○		○	○	○	○						○	新型コロナウイルス感染症
医療法人二之沢会 二之沢病院	2 内科・血液内科・緩和ケア内科・皮膚科																										○	健康診断	
高崎中央病院	6 内科、外科、小児科、皮膚科、整形外科、放射線科	○			○			○	○				○				○				○	○				○			
医療法人山崎会 サンビエール病院	16 内科 精神科 外科 整形外科 泌尿器科 循環器科 皮膚科 歯科口腔外科 眼科 耳鼻咽喉科 放射線科 リウマチ科 神経科 消化器科 肛門科 リハビリ科				○	○		○										○	○		○								
医療法人社団日高会 日高リハビリテーション病院	6 内科、循環器科、整形外科、泌尿器科、リハビリテーション科、皮膚科		○		○			○					○	腎臓疾患、呼吸器疾患、血液透析、リハビリテーション、スポーツ外来		○		○			○						○	現在の機能を継続する	
医療法人社団麗光会 駒井病院	6 内科、胃腸内科、人工透析内科、神経精神科、整形外科、リハビリテーション科				○	○	○											○	○	○									
医療法人ゆかり たかまえ病院	1 内科													○	訪問診療、訪問リハビリテーション												○	訪問診療、訪問リハビリテーション	
医療法人関越中央病院	15 内科、外科、循環器内科、消化器外科、糖尿病内科、内分泌内科、呼吸器内科、人工透析科、乳腺外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線診断科、麻酔科	○			○	○		○	○					○	リハビリテーション・人間ドック・各種健康診断・生活習慣病予防健診・予防接種	○		○	○		○	○					○	リハビリテーション・人間ドック・各種健康診断・生活習慣病予防健診・予防接種	
医療法人中央群馬脳神経外科病院	3 脳神経外科病院 麻酔科 リハビリテーション科		○		○	○	○	○						○	リハビリテーション		○		○	○	○	○					○	リハビリテーション	
医療法人井上病院	8 内科、整形外科、リウマチ科、消化器科、呼吸器科、循環器科、リハビリテーション科、腎臓内科				○			○	○					○	リハビリテーション、人間ドック等健康診断						○	○					○	リハビリテーション、人間ドック等健康診断	
産科婦人科館出張佐藤病院	3 産婦人科、麻酔科、小児科													○	婦人科良性疾患									○			○	婦人科良性疾患	
医療法人刀陽会 綿貫病院	5 内科・外科・泌尿器科・消化器外科・リハビリテーション科				○	○												○	○										
医療法人仁和会 野口病院	9 外科、整形外科、胃腸内科、胃腸外科、肛門内科、肛門外科、脳神経外科、リウマチ科、リハビリテーション科		○		○	○		○						○	リハビリテーションと退院支援		○		○	○		○					○	リハビリテーションと退院支援	
医療法人社団大原会 大原病院	6 内科・外科・麻酔科・ペインクリニック内科、外科・リハビリテーション科	○	○	○	○	○											○	○	○	○	○								
医療法人十葉会 上大類病院	4 内科、循環器科、小児科、精神科	○			○	○	○						○				○		○	○	○				○				

※今後変更の予定があるセルは青色に着色。

民間病院等・有床診療所の「2025年への対応方針」一覧（藤岡保健医療圏）①

（2024年3月時点）

1. 基本情報	2. 病床について																	
	現在 (A)						将来 (2025年) (B)						差 (B-A)					2025年に向けた病床活用の見通し
	医療機関名	合計					合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等	廃止	介護保険施設等への移行	合計			
高度急性期		急性期	回復期	慢性期	休棟中等	高度急性期									急性期	回復期	慢性期	
医療法人社団三思会 くすの木病院	214		80	80	54	214		80	80	54								ケアミックス病院の強みを生かしつつ、さらに公立藤岡総合病院様との連携を密にし、地域で完結できる医療体制を構築していきます。
医療法人 育生会 篠塚病院	74		20	15	39	74		20	15	39		36						在宅からの肺炎入院など、地域一般病床としての活動をより活発に行い、回復期リハビリテーション、包括ケアなど、在宅復帰を目指した支援を強化していく予定です。また、難病の患者様とご家族が安心して在宅生活を継続できるように、必要時のレスパイト入院や適時のリハビリテーション入院なども継続予定です。
医療法人和光会 光病院	80		68	12		80		60	20							▲ 8	8	2018年に一般病床80床のうち12床を地域包括ケア病床に変更。また、今後も状況に応じ地域包括ケア病床の増床を計画していく予定です。

※今後変更の予定があるセルは青色に着色。

民間病院等・有床診療所の「2025年への対応方針」一覧（藤岡保健医療圏）②

（2024年3月時点）

1. 基本情報		3. 医療機能について																										
医療機関名	診療科目	診療科一覧	現在													将来（2025年）												
			がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	在宅医療	救急	災害	へき地	周産期	小児	その他	「その他」具体的内容	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	在宅医療	救急	災害	へき地	周産期	小児	その他	「その他」具体的内容
医療法人社団三思会 くすの木病院	31	内科、呼吸器科内科、循環器内科、消化器内科、血液内科、闘病病内科、内分泌内科、肝臓内科、腎臓内科、内視鏡内科、人工透析内科、ペインクリニック内科、神経内科、外科、呼吸器外科、乳腺外科、肛門外科、整形外科、リウマチ科、皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線診断科、臨床検査科、救急科、歯科、矯正歯科、歯科口腔外科、麻酔科、血管外科	○	○		○		○	○					○	人工透析、リハビリテーション、人間ドック等健康診断	○	○		○		○	○					○	人工透析、リハビリテーション、人間ドック等健康診断
医療法人 育生会 篠塚病院	9	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、神経内科、心療内科、精神科、リウマチ科、リハビリテーション科		○	○	○	○	○	○	○				○	リハビリテーション		○	○	○	○	○	○	○				○	リハビリテーション
医療法人和光会 光病院	10	内科、循環器科、血液内科、外科、消化器科、整形外科、肛門科 産婦人科、小児科、皮膚科	○	○	○	○		○					○	人工透析、人間ドック等	○	○	○	○	○	○	○				○		○	人工透析、人間ドック等

※今後変更の予定があるセルは青色に着色。

民間病院等・有床診療所の「2025年への対応方針」一覧（富岡保健医療圏）①

（2024年3月時点）

1. 基本情報	2. 病床について																		
	現在 (A)						将来 (2025年) (B)						差 (B-A)						2025年に向けた病床活用の見通し
	合計						合計						合計						
高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	廃止	介護保険施設等への移行	高度急性期	急性期	回復期	慢性期				
医療法人大和会 西毛病院	50				50		50				50								急性期の一般病院の入院から在宅復帰までの間の在宅復帰を目標にした医療・介護の提供、他の病院での入院対応が困難な認知症患者の身体合併症やBPSDに対して入院から在宅復帰まで一貫した医療の提供、認知症患者や精神科患者の病状悪化時に早期に入院対応を行い早期に在宅復帰を目指した医療の提供を行う。また、在宅復帰の困難な患者に対して併設の介護医療院や介護老人保健施設などと連携して長期療養やターミナルケアまで、その方に必要な医療・介護に応えられるテーラーメイドな病床活用を行っていく。
医療法人小泉 小泉医院	9		9		9		9		9										軽症の肺炎や大腸ポリペク後の状態観察。 睡眠時無呼吸精密検査の一泊入院等の活用を予定。

※今後変更の予定があるセルは青色に着色。

民間病院等・有床診療所の「2025年への対応方針」一覧（富岡保健医療圏）②

(2024年3月時点)

1. 基本情報		3. 医療機能について																										
医療機関名	診療科目	診療科一覧	現在														将来（2025年）											
			がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	在宅医療	救急	災害	へき地	周産期	小児	その他	「その他」具体的内容	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	在宅医療	救急	災害	へき地	周産期	小児	その他	「その他」具体的内容
医療法人大和会 西毛病院	4	精神科、内科、皮膚科、歯科		○			○	○						○	脳血管疾患・運動器リハビリテーション 廃用 症候群リハビリテーション		○			○	○						○	脳血管疾患・運動器リハビリテーション 廃用 症候群リハビリテーション
医療法人小泉 小泉医院	13	内科、消化器内科、胃腸内科、腎臓内科、呼吸器内科、アレルギー科、循環器内科、心療内科、小児科、産婦人科、皮膚科、泌尿器科、精神科				○	○	○					○					○	○	○						○		

※今後変更の予定があるセルは青色に着色。

民間病院等・有床診療所の「2025年への対応方針」一覧（吾妻保健医療圏）①

（2024年3月時点）

1. 基本情報	2. 病床について																		
	現在 (A)						将来 (2025年) (B)						差 (B-A)					2025年に向けた病床活用の見通し	
	医療機関名	合計					廃止	介護保険施設等への移行	合計				合計						
高度急性期		急性期	回復期	慢性期	休棟中等	高度急性期			急性期	回復期	慢性期	高度急性期		急性期	回復期	慢性期			
公益社団法人群馬県医師会群馬リハビリテーション病院	189			156	33		189			156	33							今後もリハビリテーション専門病院として、更なる機能の充実を図る。	
医療法人弥生会 吾妻さくら病院	67				60	7	67			7	60						7	今後も療養・透析・在宅を中心とした医療を提供していくとともに、病床機能の充実を図る。2019年に休止病床9床を医療療養に転換し、医療療養60床、休止病床7床となる。2025年までには休止病床7床を転換して合わせて7床の地域包括ケア病棟を計画している。	
医療法人修幸会 草津こまくさ病院	114				114		114				114							現在の慢性期医療を提供していくが、地域の要望によって介護医療院の検討も行っていく。	
医療法人 長生病院	39				39		39				39							2025年以降も救急医療・高齢者に対応した39床の一般病床を考えています。	
医療法人社団寿山会田島病院	70			24	46		60			24	36		▲10					▲10	地域の実動をみて、回復期24床、慢性期36床計60床で病院運営をし、病院での医療と介護施設での介護を続けていきたいと考えています。
医療法人けんもち医院	19		19				19		19									今後も急性期医療の提供	
医療法人東照会 櫻井医院	4		4				4		4									4床の有床診療所であります。急性期、回復期、慢性期の患者が利用しています。今後も、救急協力医療機関として救急医療を行っていきます。	
国立療養所栗生楽園	395				345	50	395				395							50	現在は、看護職員の不足により、1個病棟50床を休棟しているが、看護職員が補充されれば開棟する事を検討する予定である。ただし、その際は原則「ハンセン病問題の解決にの促進に関する法律」に基づく対象患者の入院病棟として運営する予定である。

※今後変更の予定があるセルは青色に着色。

民間病院等・有床診療所の「2025年への対応方針」一覧（吾妻保健医療圏）②

（2024年3月時点）

1. 基本情報		3. 医療機能について																										
医療機関名	診療科目	診療科一覧	現在													将来（2025年）												
			がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	在宅医療	救急	災害	へき地	周産期	小児	その他	「その他」具体的内容	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	在宅医療	救急	災害	へき地	周産期	小児	その他	「その他」具体的内容
公益社団法人群馬県医師会群馬リハビリテーション病院	5	リハビリテーション科・内科・整形外科・神経内科・リウマチ科		○				○					○	リハビリテーション		○				○					○		○	リハビリテーション
医療法人弥生会 吾妻さくら病院	10	内科、外科、整形外科、胃腸内科、糖尿病内科、精神科、心療内科 リハビリテーション科、放射線科、人工透析内科				○		○	○				○	維持透析				○		○	○						○	維持透析
医療法人修幸会 草津こまくさ病院	3	内科・泌尿器科・整形外科						○		○									○		○							
医療法人 長生病院	9	内科、外科、整形外科、小児科、消化器内科、肛門外科、リハビリテーション科、放射線科、婦人科		○	○	○	○	○	○	○	○		○				○	○	○	○	○	○	○			○		
医療法人社団寿山会田島病院	4	内科 整形外科 循環器内科 皮膚科		○	○	○			○	○							○	○	○		○	○						
医療法人けんもち医院	3	産婦人科 眼科 内科				○							○	内科の充実				○								○	内科の充実	
医療法人東睦会 櫻井医院	7	外科、内科、胃腸科、肛門科、整形外科、リハビリテーション科、放射線科				○		○	○				○	人工透析				○		○	○				○		○	人工透析
国立療養所栗生楽園	7	内科、外科、皮膚科、眼科、耳鼻科、整形外科、歯科											○	ハンセン病専門施設												○	ハンセン病専門施設	

※今後変更の予定があるセルは青色に着色。

民間病院等・有床診療所の「2025年への対応方針」一覧（沼田保健医療圏）①

（2024年3月時点）

1. 基本情報	2. 病床について																	
	現在 (A)						将来 (2025年) (B)						差 (B-A)					2025年に向けた病床活用の見通し
	医療機関名	合計					廃止	介護保険施設等への移行	合計				合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	
高度急性期		急性期	回復期	慢性期	休棟中等	高度急性期			急性期	回復期	慢性期							
利根中央病院	253	38	140	75			253	38	140	75								高度急性期から回復期までの病床を活用する。 急性期医療を中心とし地域包括ケア病棟・回復期リハビリテーション病棟は回復期機能として活用する。 各病棟におけるリハビリテーション機能の充実を図る。
医療法人社団ほたか会 群馬バース病院	199		55		144		199		55		144							今後も急性期医療と慢性期医療を提供するケアミックス病院として、急性期医療を終えた患者様の受入れを行い、機能回復を図り、在宅復帰を目指すとともに、在宅復帰が困難な患者様や在宅系施設からの紹介受入れを継続し、現在の一般病棟と地域包括ケア病床、療養病棟を維持していきます。
医療法人大誠会内田病院	99		49	50			99		49	50								認知症を中心とした地域の高齢者医療を担っていく。認知症の急性増悪への対応や介護者の負担軽減(レスパイトケア)、また、認知症以外にも、在宅や施設で療養する高齢者、障害者、難病患者、近隣病院で急性期治療を終えた患者などの治療やリハビリテーション、終末期など、地域で発生する様々な医療ニーズに対し幅広く対応できるようにし、これらの方々が住み慣れた地域で安心して暮らせるようサポートしていく。
沼田脳神経外科循環器科病院	84		84				84		84									へき地を含んだ北毛地域における脳卒中・循環器病対策の拠点病院となるべく、一次脳卒中センター機能や心疾患に対する専門医療提供体制を維持する。さらに今後はハイケアユニットや脳卒中ケアユニットの整備も視野に入れ、急性期病床のさらなる機能強化を目指す。リハビリテーションにおいては、急性期のリハビリテーションはもとより訪問リハビリテーションや通所リハビリテーションといった在宅リハビリテーションについても引き続き注力する。
医療法人 高德会 上牧温泉病院	76		40	36			76		40	36								今後も人工関節手術及びリハビリテーションを提供していくとともに、実質的に回復期機能を担っている療養病棟を地域包括ケア病棟とし、リハビリテーション機能の充実、在宅や併設施設等からの迅速な受け入れを通して地域包括ケアシステムの一翼を担っていく。
医療法人バテラ会 月夜野病院	72		32	40			72		32	40								今後も地域の中核病院として救急医療の提供をしていくとともに、救急医療を終えた患者に対するリハビリテーションを継続的に提供する。
医療法人 久保産婦人科医院	11					11						11	▲ 11					
医)順愛会 角田外科医院	19				19		19				19							現在の形を踏襲する見込み。
医療法人社団日高会白根クリニック	19				19		19				19							今後も人工透析医療又内科・泌尿器科診療を提供していく。

※今後変更の予定があるセルは青色に着色。

民間病院等・有床診療所の「2025年への対応方針」一覧（桐生保健医療圏）①

(2024年3月時点)

1. 基本情報	2. 病床について																		
	現在 (A)						将来 (2025年) (B)						差 (B-A)						2025年に向けた病床活用の見通し
	医療機関名	合計					合計					廃止	介護保険施設等への移行	合計					
高度急性期		急性期	回復期	慢性期	休棟中等	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	高度急性期	急性期			回復期	慢性期				
医療法人社団三思会 東邦病院	443		221	58	164		443		221	58	164								今後も急性期から慢性期まで、患者様の症状に合わせた最適な医療が提供できるケアミックス病院として地域医療に貢献していく。 また、当医療圏は特に高齢化率が高いので高齢者医療や救急医療の更なる充実を図っていく。
医療法人社団東郷会 恵愛堂病院	270		112	104	54		270		112	104	54								今後も急性期医療を中心とした医療の提供をしていくとともに、県の地域医療構想に沿った医療機能を展開する。
医療法人社団全仁会 高木病院	167			59	48	60	167			119	48							60	一般病棟では急性期治療を終え、在宅復帰等に向けた回復期の治療を行い、現在休棟している病床は、回復期として運用を行う予定です。慢性期病棟では、自宅に対応できない疾患で、長期療養が必要とする患者さんの対応をしていきます。
医療法人 山育会 日新病院	90			39	51		90			39	51								今後も長期にわたり療養が必要とされる患者を受け入れるべく、急性期を脱した患者に対して在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供していきたい。
医療法人 日望会 みどり病院	50				50		50				50								2020年4月より介護医療院34床を開院し、ご自宅や介護施設では対応できない状態の高齢者が安心して長期間の療養が出来る医療・介護サービスを提供します。
医療法人岩下会 岩下病院	48			48			48			48									将来像も、地域包括ケア病床を活用し、地域の医療構想に沿った医療を展開していく計画。 回復期医療機能を提供し、急性期医療から在宅医療への繋ぎ役として病床を活用していく。
医療法人大和会 大和病院	40				40		40				40								今後も慢性期医療から療養の橋渡しの機能を継続し、災害時協力病院として柔軟な対応を考えています。また、経営環境の改善によっては、介護医療院40床移行も視野にいています。
医療法人 社団 明石会 桐生整形外科病院	38		38				38		38										より一層の急性期医療の充実を図り、現状の急性期病床としての運営を検討している。 急性期医療を終えた患者様に対してもリハビリテーション機能を充実していく予定。
医療法人山育会 たかのす診療所	15		15				15		15										今後も少子高齢化の流れで、分娩取扱数の減少により病床稼働率の低下が進むものと思われるが、分娩の取扱が主となる病床であることから、一時的な高齢者等の入院は受け入れる可能性はあるものの病床の活用状況に変化はないと思われる。
医療法人宏愛会 藤原クリニック	19				19		19				19								・地域包括ケアシステムに対応可能な病床の整備 ・介護施設が受け入れの難しい患者様の対応
青木眼科	6					6						6		▲ 6					白内障手術治療や手術器機が進歩したため、日帰り手術で済むようになりました。 医学的に、入院が必要な患者さんが生じた場合は、病床を活用予定です。
医療法人 岩宿会 岩宿クリニック	15		15				15		15										当面は現状維持の予定である。
両毛整肢療護園	60				60		60				60								今後も障害児・者の入院施設として、医療と介護を提供していく。 障害児・者に特化した専門的医療とリハビリテーションを実施。
社会福祉法人 希望の家 療育センター きぼう	140				140		140				140								第8次群馬県保健医療計画によれば常時医学的管理下に置かなければならない在宅の重症心身障害児(者)数は、増加しており、セーフティーネットとしての機能を果たすためにも増床の必要がある。

※今後変更の予定があるセルは青色に着色。

民間病院等・有床診療所の「2025年への対応方針」一覧（太田・館林保健医療圏）①

（2024年3月時点）

1. 基本情報	2. 病床について																		
	現在 (A)						将来 (2025年) (B)						差 (B-A)						2025年に向けた病床活用の見通し
	合計						合計						合計						
高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	廃止	介護保険施設等への移行	高度急性期	急性期	回復期	慢性期				
医療法人財団明理会 イムス太田中央総合病院	350	164	55	131		350	44	120	89	97			44	▲ 44	34	▲ 34		今後も救急医療を中心に高度な医療を提供していくとともに、救急医療を終えた患者様に対するリハビリテーション機能の充実を図る。そのために今後は回復期病床の増床を検討・計画している。	
医療法人鳥門会 本島総合病院	349		289		60	199		149	2	51	150	▲ 150		▲ 140	2	▲ 9		当院の状況に応じたスリム化を図ると共に、太田・館林地域の医療構想に準じた急性期病床数に転換を図っている。地域医療に貢献するため、医師の採用、看護師の補充に努め、病床稼働率を上げていきたい。	
医療法人 慶仁会 城山病院	182		86		96	182		86		96								今後も救急医療を中心とした急性期医療体制の提供を行うとともに、回復期のリハビリテーション機能の充実を図り、回復期病床を備える。	
医療法人社団松嶺会 富士ヶ丘病院	90		51		39	90		51		39								令和2年4月1日付けにて、療養型介護療養病床97床を介護医療院へ転換。リハビリテーションから老年期の終末期医療までをサポートして行く。	
医療法人宏愛会宏愛会第一病院	123		43	80		123		43	80									地域包括ケアシステムに対応した医療体制を整備していく	
医療法人三省会 堀江病院	178		133	45		178		133	45									原則現状のままと考えております。	
医療法人 穎原会 東毛敬愛病院	48		4		44	48		4		44								今後も「同医療圏の高度急性期・急性期病院との密な連携」、及び「在宅復帰機能の強化」の2点を重視し、地域の慢性期病院としての役割を果たしていきます。また、当院は「認知症疾患医療センター」に指定されています。地域の認知症医療の中核医療機関として病床活用を行っていきます。	
医療法人 社団 田口会 新橋病院	134		46		88	46		46			88	▲ 88						2024年3月末までに慢性期88床を介護医療院へ転換予定。	
社会医療法人 社団 慶友会 慶友整形外科病院	137		137			137		137										整形外科専門病院として対応を継続し、手術数においては今年度も4000件を上回ることが予測され、救急対応も断らない診療の実現を目指すため、在院日数の見直しやベッド回転率を考慮に入れた病床利用および地域との連携が重要課題となります。また、地域の整形外科領域におけるニーズに応えるため、可能であれば増床も視野に入れ、2025年に向けた病床計画を検討いたしております。	
医療法人六花会 館林記念病院	104		16	42	46	104		16	42	46								地域包括ケアシステムが実施されてゆく中で、肺炎や尿路感染症などの感染症や慢性疾患（心不全、糖尿病など）の急性増悪に対応できる急性期病床と回復期機能の病床、慢性期医療のための療養病床を実状に合った適切な組合せでの運営を考えている。そのため、病病連携、病診連携、医療介護連携など近隣地域を含めた地域での連携深化と回復期・維持期（生活期）でのリハビリテーションの充実を図って行きたいと考えている。	
医療法人社団麗光会 おうら病院	80		39		41	80		39		41								急性期及び慢性期のケアミックス病院として、救急患者の受け入れ、高度急性期病院からの転院受け入れ、介護施設等からの高齢者の急患・入院受け入れ、在宅退院支援・復帰率の向上に向け、柔軟且つ迅速に対応できる病床運営に努めます。	
医療法人 徹裕会 蜂谷病院	74		26		48	74		26		48								一般病床26床を現在より在院日数を減らし、質の高い医療を目指す療養病床に関しては、現状を維持していく	
医療法人海宝会明和セントラル病院	39		15	24		39		15	24									消化器系疾患の治療のための病床利用だけでなく、高齢者の内科系疾患の入院治療や圏域の急性期又は専門病院で対応外と判断されるも医療の必要性が認められるケースに対して地域包括ケア病床を積極的活用する。	
医療法人社団 伊藤産婦人科	13		13			13		13										特になし。	
医療法人 藤優会 藤井レディースクリニック	18		18			18		18										正常分娩後の患者様と帝王切開分娩後の患者様のための病床であり、常に病床活用の偏りが生じる。その為、将来入院してくるであろう患者様の数を想定し、その分の空床が必要となる。また、最も入院患者が多く偏ったとしても満床で留めなければならない。よって現在の病床活用のままで変わりはない。	
太田協立診療所	19				19						19	▲ 19							
医療法人 社団 岩崎会 岩崎医院	13		13			13		13										現在と同様、ローリスク妊娠の管理、分娩および産科手術のための病床として使用の予定。	
医療法人 朋友会 岡田整形外科クリニック	2				2	2					2							長期入院は無く、日帰り手術の為に病床を活用してきたが、将来的には廃止する予定	
医療法人社団 真中医院	13		13			13		13										現在の病床数で周産期医療の継続	
医療法人 土井レディースクリニック	13				13	13		13							13			地域の医療需要を考え、いろいろ計画中である。	

※今後変更の予定があるセルは青色に着色。

